

授業科目 コンピュータシステムⅠ

【担当教員名】 木下 直彦	対象学年	1	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	4	時間数	60
【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		
【概要・一般目標：G10】 コンピュータとその構成要素について、ハードウェアに重点を置き、コンピュータ内部での情報の表現、記憶、制御、演算などの基本装置、入出力装置、補助記憶装置などについて学ぶ。				
【学習目標・行動目標：SBO】 1. ハードウェアの構成と機能について説明できる。 2. プロセッサの役割と機能について説明できる。 4. 主記憶装置の役割と、補助記憶装置の種類と特徴、性能について説明できる。 5. 入力装置、出力装置の種類と特徴について説明できる。 6. コンピュータを利用したシステムについて、その特徴を説明できる。 7. 通信ネットワークの基本について理解する。				
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	コンピュータの構成	1		
2	コンピュータの歴史	1		
3	パソコンの構成	1		
4	プロセッサ	1, 2		
5	コンピュータの動作	2		
6	コンピュータの命令	2		
7	命令の実行	2		
8	命令と演算	2		
9	記憶装置	1, 3		
10	半導体と IC	1, 3		
11	記憶素子	1, 3		
12	内部記憶装置	3		
13	補助記憶装置	3		
14	実記憶と仮想記憶	3		
15	補助記憶装置の性能	3		
16	入力装置	4		
17	出力装置	4		
18	インタフェースの役割	4		
19	インタフェースの種類	4		
20	処理形態	5		
21	システム性能	5		
22	企業活動とコンピュータ	5		
23	ビジネスシステム	5		
24	生産システム	5		
25	データ伝送と通信機器	6		
26	伝送技術	6		
27	誤り制御	6		
28	通信サービス	6		
29	移動体通信	6		
30	インターネット	6		
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書	図解コンピュータ概論改訂3版「ハードウェア」	橋本洋志 他	オーム社	2010・2,500円＋税
	IT Text「コンピュータアーキテクチャ」	内田啓一郎、小柳滋	オーム社	2010・2,800円＋税
その他の資料	プリント			
【評価方法】 ・出席状況（10%）、試験（90%）によって評価する。	【履修上の留意点】 ・配布されたプリントを中心に授業を展開する。また、各自で参考書を購入したり図書館の蔵書を利用するなどにより、内容の理解に努めることを望む。 ・適宜、確認テストを実施する予定なので、常に学習する努力を惜しまないこと。			